

① 広報のあがり

賀 正



…… 清々しい日の出と共に、こと……

…… しこそはと何か一つの大きな……

…… 目標をたて、豊かで住みよい……

…… 町づくりを、町民の一致した……

…… 協力によって、カブよく推し……

…… 進めていきましょう。……

『毎月十日は防火の日』

忘れまい 火の有難さ 火の恐ろしさ

四万町民とともに 明るい豊かな町を

町民のみなさまあけましておめでとごいいます。

みなさまと共に清々しい昭和四十二年の新春をお祝いできますことを心からうれしく存じます。

わたくしも町政をおあずかりして以来、十二年の歳月を過してま

風による被災地区の復旧工事を進める一方、住民福祉事業といたしまして上水道の拡張工事をおこなひ、上水道未布設地域の解消につとめると共に、町民会館、母と子の家、学校給食センター、学校プールの建設、さらに道路側溝の整

新春を迎えて



町長 岩倉 誠一

いりましたが、この間町民が楽しく働くことのできる住みよい登別町建設に全力を傾注してまいったところでありますが、幸いにも道路、衛生、住宅、福祉など町民のしあわせを願う生活環境づくりを推し進めることができましたことは、ひとえにみなさまの深いご理解と、ご協力のたまものと心から感謝申し上げます。

かえりみまするに、昨年は一昨年の二十三号、二十四号の姉妹台

備等住民福祉を基調といたしまして懸案事業も着々と進み、順調な町勢発展の跡をみる事ができましたことは、これまた喜びにたえないところであります。

また昨年は丙午でありまして古くからの言伝では、天災地変の多い年といわれ、本道の各地では気候の変調などから冷害に見舞われたところでありましたが、幸いにも当町がこの災禍からまぬがれ、平穏な年でありましたことは

何事にも替えられない吉事ではなかつたろうかと思ふものであります。このように町発展に力強く歩んでまいりました昭和四十一年も、除夜の鐘の音と共に過ぎ去り、清々しい昭和四十二年の日の出をみると、新たな希望と感慨を覚えずにはいられません。

今この清新の気に満ちる年頭に於たつて想うとき、私の残任期間である今春までに、着手工事の早期完成と、明るく住みよい町づくりのため町議会と相共々あらゆる努力を注いで邁進する決意でございますので、みなさまにおかれましても町政推進のため、旧年に倍するご協力のほどを切にお願い申し上げますと共に、今年もまた希望に満ちた年であり、幸多き年でありますことを切に祈つてやみません。

成人(目出)とう

式にはふだん着で

参加しよう

一月十五日は「成人の日」です。ことし該当になる六九三人をお招きして、みなさんをお祝いする成人式と成人祭を次のように行ないます。

該当する方は是非参加してください。

該当者

該当者

昭和二十一年一月一日から二十二年一月十五日までに出生した方で、登別町民であること。

町民の皆様にご挨拶と謹んで新年のごあいさつを申し上げます

- | | | |
|---------------------------|-----------------------------|---------------------|
| 登別町役場 | 町長 岩倉 誠一 | 登別町選挙管理委員会 委員長 森口 護 |
| 助 役 高田 忠雄 | 登別町農業委員会 委員長 三浦 守治 | |
| 収入 役 八十嶋 武雄 | 登別町国民健康保険運営協議会 会長 東 条 康之 | |
| 民生部長兼務 山下 文雄 | 登別町交通安全 町民運動推進委員会 委員長 三浦 守治 | |
| 総務部長 田村 仙一郎 | 登別町固定資産評価審査委員会 委員長 三好 秀一 | |
| 開発部長 外 職員一同 | 登別町監査委員 代表監査員 岩 原 秀夫 | |
| 登別町議会 | 議長 南 邦夫 | 登別町公平委員会 委員 中村 良治 |
| 副議長 宮武 清一 | 登別町消防本部 消防長 小野寺 勇 | 委員 井上 晴夫 |
| 登別町消防本部 委員 長 中川原 柳沼 高杉 豊 | 委員 長 柳沼 高杉 豊 | 委員 青木 利男 |
| 登別町教育委員会 委員 長 中川原 柳沼 高杉 豊 | 委員 長 柳沼 高杉 豊 | |
| 教育 長 柳沼 高杉 豊 | | |

昭和四十二年一月十五日午前九時より

場 所 登別町中央公民館

行事内容

- (1) 体験発表
- (2) テーマ 私の成人の時
- (3) 発表者 町教育長 柳沼 高杉
- 町社教委員 加藤真健徳
- 町青少年団体連絡協議会 島山 重信
- 町婦人団体連絡協議会 藤江みどり

(2) 分科会

分科会(成人として喜びを)

分科会(成人として喜びを)

第二分科会(職場のくるしみや楽しみを語ろう)

第三分科会(何んでもやってみよう)

(3) 歌声、フォークダンス

連絡事項

- ・案内状となるハガキを持参してください。
- ・参加者は、ふだん着のまま参加すること。特に女性は、和服盛装はやめていただくことになっておりますのでご協力ください。
- ・バス運行について

温泉発八時三十分、登別発八時四十分、富浦発八時四十五分(二台運行)

公民館前発八時四十五分、富浦発八時五十分(一台運行)

冬の水道使用にご注意

特に水道を凍結から守ろう

水がなくて私達の生活は考えられません。

毎日使用している水道は、あなたの家族の一員です。

これから冬に向って寒さが一段と厳しくなりますが、水道は寒さが大のりが手です。

そのためにも次の事項を特に知っておきましょう。

専用栓（自家用）

◎水を凍らせないコック

・床下の換気孔（土台の各箇所）をふさぐ

・メーターの中、ワラ又はボロを入れる。

・夜、寝る前に忘れず水を落とす

・水をとめる

・蛇口のコック

・立上りのハン

・ドルを右に廻

・してから蛇口

・のコックを開

・ける。

・活弁のハンド

・ルを右に廻し

・してから蛇口

・のコックを開

◎もし凍ったら

蛇口、ハンドル、立上りの部分

にタオル又は、ぞうきんを巻いてぬるま湯を注ぎ、だんだん熱湯を注ぐ（三十分位続けても水が出ないときは幌別二、四〇五番又は各支所へご連絡ください）

注意

・急に熱湯をかけると管が破裂します。

・メーターガラスにはお湯をかけないこと

・急に熱湯をかけると管が破裂します。

・メーターガラスにはお湯をかけないこと

・普段のようにハンドルが廻らなかつたら廻るまでお湯を注ぐ
共同栓（共同用）

◎洗たくは

共同栓の下で水を出しっぱなしで洗たくをやめましょう。

◎ホースをつなぐこと

共用栓にホースをつなぎ自宅に水を引いていけません、これは他人に迷惑をかけるばかりではなく、規則違反になり、十万円以下の罰金に処せられます。

◎違反者の通告

右の行為をしている者を見た人は役場水道課または、支所へお知らせください。

毎年このころがこの時期は、スリ、ひったくり、あきすわらいが増加し、また、飲酒運転、過労運転などによる交通事故、故や、雑踏事故も目立ってふえてきます。

こうした犯罪や事故は、お正月のあわただしさのスキにつけこむものです。明るく正月を迎えるため、とくにつぎのことに気をつけましょう。

スリに用心

・外出するときは、余分なお金を持たず、人ごみや人まえては多額のお金のだし入れをしない。

・サイフは、人目につきやすい買物かごや上着の外ポケットなどに

お正月の防犯はみんなの力で

富浦の山下牧場近くにある。

明治四十四年三月に、山下茂市など四国から移住した人達十一名に

富浦の山下牧場近くにある。

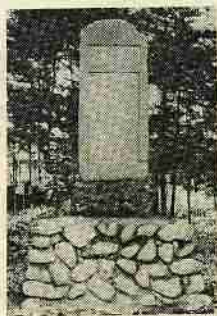
明治四十四年三月に、山下茂市など四国から移住した人達十一名に

富浦の山下牧場近くにある。

歴史編さんシリーズ 記念碑巡り ② 開拓記念碑の巻

よって建てられた。

碑文には、讃岐国那珂郡今津村に生れ、明治十六年三月登別村に移住し、農業と漁業に励んだ結果、みなそれぞれ成功したので敬神の誠をもって、社殿を造り移住当時奉斎した金毘羅社と、出雲神山科稻荷神を合祀するという意味のことが書かれてある。



〔写真一〕

刈田神社の境内にある。大正十五年六月に、男爵片倉健吉をはじめ、片倉家旧臣で、幌別に移住した者およびその家族など、三十二名によって建てられた。

碑文は、北大総長佐藤昌介によって書かれたもので、明治二年九月元奥州白石城主片倉十郎邦憲が、幌別部の支配を仰せつかったから旧臣百五十余名と移住して、僻者たる密林を切り開き、熊や狼の哮える未開の地を、苦勞して開拓して行った功績をたたえている。



〔写真三〕

札内の三原宅近くの道路脇にある。

昭和三十年八月、札内地区が開けてから六十周年を記念して建てられたものである。この地区は明治二十八年までは屯田兵用地として保有されていたが、その後解放されて、明治三十年に香川県人が十戸ほど集団入植した。サツマイとはアイヌ語で乾いた地という意味で、入植したものの水にはまったく苦勞した。

沢にわずか湧いている水も、一週間も日照りが続くと、飲む水にも不自由な有様だったという。

1年のあゆみ

工事から

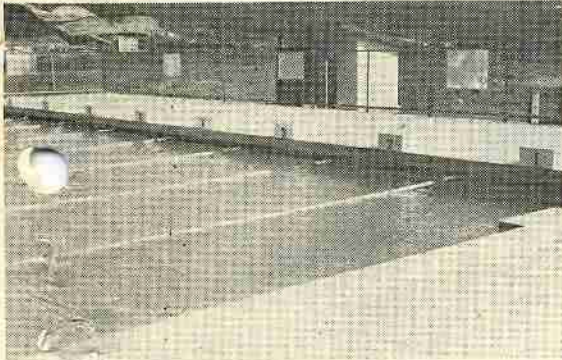
豊かな住みよい

街づくり

登別町は、みなさんの力強いご努力とご協力によって、各事業は順調に進められています。

教育・土木・福祉・水道など、各般にわたって町民の生活環境の整備、向上、福祉の増進のためのかずかずの工事が行なわれています。

すでに完成したものや、現在急ピッチで作業が行なわれているものなど、主な建設事業を写真でお知らせします。



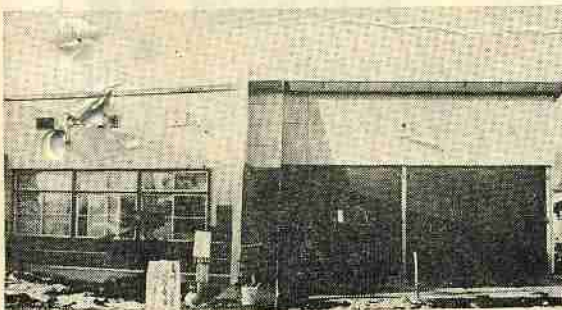
鶯別学校水泳プール新設工事
竣工 41年8月9日 工費 500万円



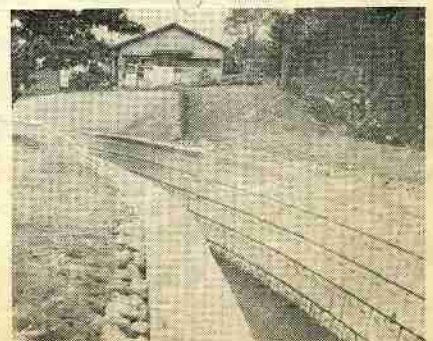
校長住宅新築工事
(鶯別中、幌別小、幌別西小、温泉小・中)
竣工 41年11月28日 総工費 7,725千円



公営住宅新築工事
竣工 41年10月29日 工費 1,322万円



登別合同庁舎(支所・消防)
竣工 41年5月18日 工費 250万円



サトオカシベツ川
河川災害復旧工事
竣工 四一年八月二十四日
工費 一、二〇万円

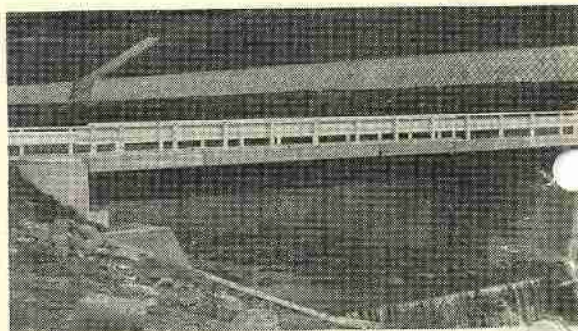
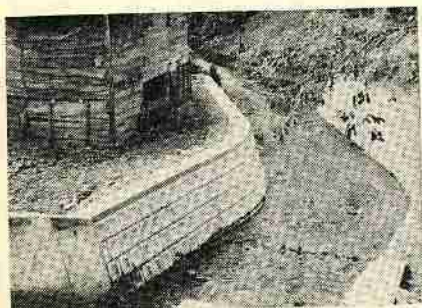
登別町昭和

主な建設

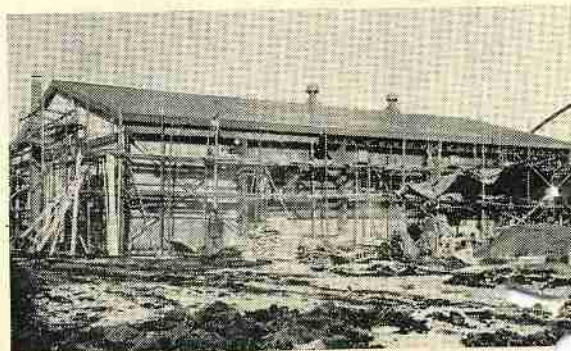


北駅前通り舗装工事
竣工 41年8月20日 工費 1,357万円

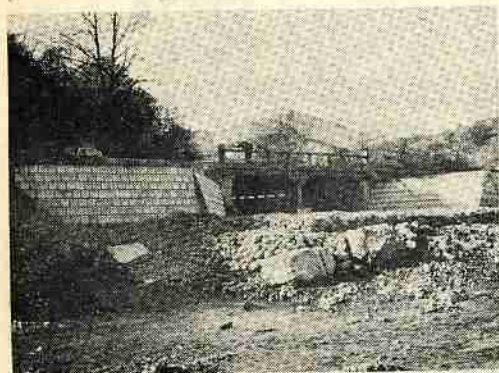
幌別地内山手通り排水路工事
竣工 四一年十月十二日
工費 三九〇万円



第三上鷺別橋新設工事
竣工 41年年10月29日 工費 3,556千円

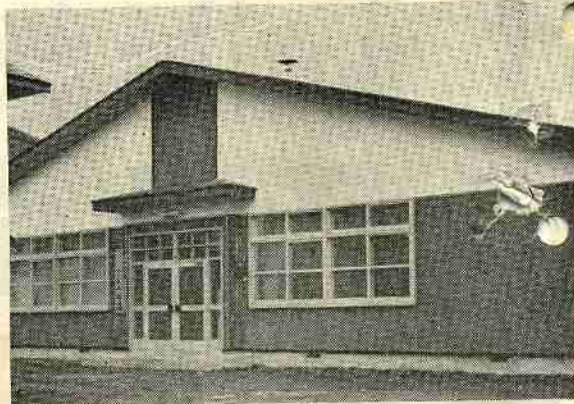


学校給食センター建築工事
竣工 41年12月15日 工費 1,000万円



宮前橋災害復旧工事
竣工 41年10月28日 工費 339万円

カルルス地内
東雲路線側溝工事
竣工 四一年十一月二十五日
工費 一八八万円



母と子の家新築工事
竣工 41年9月28日 工費 300万円

お知らせ

新しい選挙資格の

申告は早めに

登録申告期限は三月一日

昭和四十一年八月、公職選挙法の一部改正により、永久選挙人名簿の登録者が確定し、この名簿に洩れた方には、十月十日までに追加登録を行ないました。

名簿に登録された方は、現在永久選挙人名簿にあり、選挙権を有します。従って、この名簿に登録されていなくても選挙をすることができません。登録申告期限は、昭和四十二年三月一日までです。資格の追加を早目に申告してください。

登録申告の対象者

昭和二十二年三月一日以前に出生した満二十歳以上の方。

住所用件

昭和四十一年十二月一日以前より町内に住所を有している方。

特に本年成人式を迎え住所要件を具備している方

この選挙権者の名簿は、三月三十日以前で確定され、四月の統一地方選挙の有権者となります。

なお、申告用紙は役場住民課選挙事務局、または各支所において、必ず他市町村長の転出証明書および、選挙資格の証明書を添えて、住民登録届もあわせて行なう必要があります。

戦没者の遺族に

担保貸付をします

戦没者の遺族に対する特別弔慰金国庫債券が、十一月二日より担保貸付します。

貸付条件は

- 一、借受人の資格 国債の記名者
 - 二、資金の使途 事業資金
 - 三、貸付期間 二万円以内
 - 四、貸付額 五年以内
 - 五、利率 年六分
 - 六、担保及び償還方法 担保は国債で、国債償還日を支払日とし年賦償還する。
- 詳しいことは役場住民課でお聞きください。

国鉄より

年末年始は、学生の休暇旅、一般帰省客、自衛隊員の帰省などの旅客輸送がふくそようになります。

国鉄では、これらの混雑をふせぐため、臨時列車を運転したり、客車や気動車を増結するほか、一部指定制を変更し、これに対処することになりました。

指定券の予約受付中

本年は、ベビーブームの受験学生の旅行が、多くなると思われますので、次のように指定券の予約を受け付け、受験生および付添家族の便を図ることになりました。

受付期間

十二月一日から二月二日まで

対象 二月上旬から三月末までの受験旅行者

受付箇所 日本交通公社及び駅

年末年始の輸送秩序について年未年始は、駅構内や車船内の混雑により事故等の多発が懸念されます。そこで、十二月上旬から一月上旬まで、暴行、すり、煽引

の防止。◎旅客の死傷事故防止、重点に、公安職員の列車警察強化、不法行為の取り締り、浮浪者の一掃につとめることになりました。

国鉄と温泉地の

冬期間の温泉行楽のため、洞爺湖、登別温泉を対象に、旅客運賃、宿泊料金のダブル割引を行ないます。

期間 四十二年一月十一日から三月二十日まで

等級 二等、同行二名以上

割引率 運賃一割引、宿泊料三割引

乗車方 往復または連続乗車に限る

消防出初式は七日

恒例の消防出初式は、一月七日行ないます。当日は、午前八時三十分、来馬分団本部前から街頭行進により消防本部前広場に集まり、式典を行なつたあと九時三十分より、中央公民館において、消防功労者を表彰することになりました。

税務課より

昭和四十一年分の年末調整事務(源泉徴収票、給与支払報告書および各種支払調書等)につきましては、各事業所において取り進められていると思いますが、提出先および提出期限は、次のとおりです。遅延のないよう提出してください。

提出先

役場税務課課賦課係
提出期限 四十二年一月三十一日まで

なお、提出書類については、部数等を確認して提出洩れのないようお願いいたします。

償却資産の申告は早目に

申告期限は、四十二年一月三十一日までです。早目に申告ください。

編物学校

生徒募集について

このたび、身体障害者差別分会の事業の一環として、編物学校を開設することになりました。

この編物学校は、新しい技術と親切な教授法をもつと、当分午後六時から九時までお教えします。

第一期生募集人員は、二十五名にて、お切りします。ご希望の方は早めにお申し込みください。すようお待ちしております。

なお、入学案内および願書等詳しいことは、役場住民課内分會事務局にお問い合わせください。

靖国神社昇殿参拝

の申込について

例年四月に実施しております靖国神社昇殿参拝旅行も、昭和四十二年四月一日より九日まで、東京、京都、名古屋、熱海などの観光をかねて実施することになりました。

参加希望の方は、二月十日まで予約金一、〇〇〇円を添えて役場住民課社会係まで申込んでください。

なお、詳しいことは当係にご連絡ください。

定額貯金のご利用を

郵便局より

郵便局の定額貯金は「半年複利」という一年に二度も利子がつき、半年ごとに自動的に利子が元金に加えられています。

定期預金は、すき置き期間は最初の六ヶ月だけで、あとは自由貯金と同じように、いつでもおろせ、おけばおほく高い利子が預け入れ時にさかのぼってつけられます。また、十年間は書きかえの手続きがいりませんから、財産づくりにあつたりの長期利殖型の貯金

です。ただいま郵便局では、財産づくりのお手伝いをさせていただきますため「郵便局のみりおん会」の会員を募集しています。みなさんのおいでをお待ちしています。

ポランティア

連盟結成

このポランティア連盟は、青年達が自分の余暇を利用して、社会のために奉仕しようとする二十名で組織したものです。

組織体の運営と活動分野は、経済、特技、労力などの余力を、社会奉仕や恵まれない人たちに、それぞれ形で奉仕するものです。

また、会員同士の親善を図り、社会学の研修、福祉事業に協力するなど、ポランティアの目的とその趣意を一般に普及させ、奉仕精神を高める運動のリーダーとなるもので、今後の活動に大きな期待をかけられています。

連盟の事務局は、役場住民課内に置き役員は次のとおりです。

- 会長 長田 清(役場)
- 副会長 長谷川忠義(信金)
- 立石 妙子(役場)
- 事務局長 大河原豊明(役場)



(家)(庭)(防)(火)(の)(し)(お)(り)

大丈夫ですか「火の用心」

火災の原因で最も多いのは、暖房器具です。お宅のストーブ、煙突のとりつけは大丈夫ですか。寒さが加わるとともに火気の取扱量が一段と増えてきます。火事をださないよう家族全員でくふうしましょう。

暖房器具の取り付けは 完全ですか

ストーブやカマド類などの火気器具は、火災予防条例で取り付け方法が定められています。次の図を見て点検して見ましょう。そして燃えやすいものはそばに置かないようにしましょう。

使っている器具は安全か

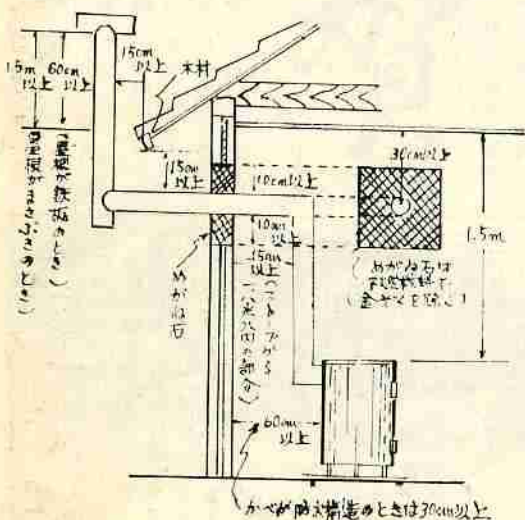
石油コンロなどに汚れ、さび、いたみ、油もれはありませんか、よく調べて悪いところは修理してから使しましょう。また、プロパンガスの調整器、ゴム管の継ぎ手やゴム管は、石ケン水をぬってガスもれがないか検査して、ガスもれを発見したときは直ぐ元栓を止めて取扱店に修理してもらいましょう。

石油コンロ、石油ストーブの

取り扱いには説明書どおりか

火をつけたまま給油をしたり、新聞紙をまるめてジエウゴがわりにしたりしていませんか。また電気器具のタコ足配線をしていませんか、正しい取り扱いこそ火事を起こさない最良の方法です。

◎ 皆さんのお家でストーブや煙突をとりつけるときは 図のような寸法を守って下さい。



火気を使った後に点検してか石油ストーブなどの消し忘れ、アイロンのスイッチの切り忘れ、プロパンガスの元栓の閉め忘れなどはよくあることです。また寒くなると取り灰の始末はたいへん億くうなことです。安全な場所に必ず始末するようにしましょう。近年、冬期間は火災による死傷者が増えています。各家庭では保温のためビニールで窓をおおたり、目張りをしたりして室内を密閉しがちになり、また化学製品の普及により家具、什器、建材、衣料などで燃えるときわめて毒性の強いガスをだし、逃げ遅れると窒息死する前に中毒死する事例が多くなっていますからじゅうぶんに注意して下さい。

毎月十日は防火の日

「火災のない豊かな町づくり」をするために毎月十日を防火の日としています。この日は、みなさん一人、一人が「火災予防」「火の元の点検」などをおこなうようご協力下さい。

意して下さい。また、これからは積雪や凍結のため、窓や非常口があかす焼死する例もありますから、窓や非常口はいつでも使えるようにしておくこと、除雪を励行し安全な場所まで逃げられるようにしておくことも大切なことです。

次に雪のために道路がせまかったり、貯水そうや消火栓が使えなかつたり、消防機関の活動が相当に制約されてきますから、万一来火したときに備え消火器を用意しておくこともたいせつです。また貯水そう、消火栓や道路の除雪など隣近所を誘い合って消防機関に協力するようにしてほしいものです。

国際観光会館

安い料金でデラックスなムードをお家族連れて1日中楽しめる娯楽の殿堂

入館料 大人 140円
小人 70円
TEL 登別温泉 311



登別町営 国民宿舎

オロフレ荘

閑静で休養的な国民宿舎、みなさまのお越しをお待ちしております。

1泊 大人 920円～1,195円
TEL カルルス 11



カルルススキー場

樹木と海の見える道南唯一のスキー場 615Mのリフト完備

TEL 大人60円 小人30円
カルルス 22



冬休みの生活指導

冬休み中は、学校生活を離れた家庭を中心に家族、近所の友人と過ごすことが多くなり、そのため、ややもすれば生活を不規則になりがちです。

つぎのことがらに注意し、楽しい冬休みを過ごしましょう。

- ・家族全体で、年末年始を中心にした生活の計画と、学習、遊び、手伝いなどの調和のとれた生活の習慣や節度を養いましょう。
- ・誰と、どこで、なにをして遊んでいるかについてはつねに知っておくようにし、帰宅の時間は厳守させるようにしましょう。
- ・子どもを危険から守り、あやまった行為を予防するうえからもたいせつなことです。
- ・子どもの生活の周囲には多くの危険があります。

- ・子どもを事故から守るとともにどのようなことが危険なのか、どうすればそれを避けることができるかなどについて教え、危険に対する判断力も養っていくようにしたいものです。
- ・冬のスポーツによる事故も毎年

多く発生します。

路上や屋根下での遊びをさげましょう。また、スキー場やスケート場では混雑に伴う事故が多いので、係員の指示にしたがいましょう。

- ・受験勉強などで夜ふかしをすることも多い時期です。
- ・薬を用いたり、炭火などによる中毒事故、また火の不始末による事故などもありますので健康と安全にも十分注意しましょう。
- ・この時期に飲酒、喫煙の悪習を身につけることが多く、非行にはいる例がありますので注意することがたいせつです。

年末、年始の食品衛生

冬は食べ物腐らないとか、何日でも長もちするといった考えはまちがっています。

冬でも部屋の温度はたいして二十度にはなっています。これは八月の気温と同じですから、水分と温度の好きな細菌はどんどん繁殖します。つまり、冬でも食中毒は発生するのです。

とりわけ一度調理したもののや、カマボコ、ハム、ソーセージ、明焼きなどの加工食品のばい菌の繁殖はさかかんにあります。ですから、夏や秋と同じように、清潔に秋と同じように、早くたべるといった注意はやほりたせつです。

家庭メモ

- ◎色の濃いもの、不自然に白いものは避ける。
- ◎古いもの、包装の悪いものはたとえ安くても買わない。また包装されている食品類は、製造所の名前のはつきりしているものを選ぶこと。
- ◎ポリエチレンなど、合成樹脂包装の食品にも長期の保存にたえないものがあるので注意が必要だ。

戦傷病者の妻にあらたに、特別給付金が支給されるのをはじめ、遺族援護法、恩給法などが大巾に改正されました。

主な内容は次のとおりです。

- ◎戦傷病者に特別給付金があらたに支給されます
- これは、十万円を十年均等償還の記名国債で、戦傷病者の妻に支給されます。
- ◎遺族援護法・恩給法が改正されます

遺族援護法等が改正されました

- 一、準軍属の範囲が広くなります昭和十六年十二月八日以後、国の業務に協力したものの準軍属として給与金、弔慰金、障害年金等が支給されます。
- 二、準軍属に対する処遇が改善されます。
- ◎準軍属(軍人、軍属以外の徴用者等)であったものの障害年金の

支給される傷病の症状程度が拡大されたので、従来支給されなかったものも支給される場合があります。

◎準軍属の障害年金および、遺族給与金の額が引きあげられます

従来は軍人軍属の障害年金および遺族年金の十分の五であったものが、十分の七になります。

改正されました

- 三、継親等にも遺族年金が支給されます
- 新民法施行後死亡した戦没者の親、また理由があつて戸籍の届出をしていなかった事実上の養親の者にも遺族年金が支給されます。
- 四、再婚解消の妻にも支給されます

美拳

- (愛情銀行へ)
- 小林とよみ(登別温泉) 一〇、〇〇〇円
- コーヒーパールイ(来馬) 三、二一〇円
- 谷口昌子(幌別) 二、〇〇〇円
- 鳥居勢吉(幌別) 五、〇〇〇円
- 親和会衛生部(富士鉄社宅) 水枕十ヶ、体温計十本
- 千葉 勲(幌別) 電気洗濯機一台
- 幌中三・A(松島純子、佐藤秀子)
- 宗本悦子、山崎久子) 千羽鶴
- (衣料品提出者)
- 館山富栄(来馬) 佐々木博元(登別)
- 別(匿名(登別) 今井孫太郎(幌別)
- 丸山 武雄(千歳) 一、二五三円
- 長谷川 幸(幌別) 一、〇〇〇円

められる戦没者の妻にも遺族年金、遺族給付金が支給されます。

また、再婚解消の妻にも今回、特別給付金(二十万円を十年均等の遺族国債)が支給されます。

五、特別弔慰金の支給範囲が広くなります

特別弔慰金(三万円)をうけることができる遺族がない場合でも戦没者の父母、孫、祖父父母、兄弟姉妹(婚姻を改めたものを除く)がいる場合は、特別弔慰金が支給されます。

六、不具瘕疾の成年の子には加給されます

増加恩給、公務扶助料をうけるものに、不具瘕疾で生計をたてることができな成人の子があるときは、昭和四十一年十月から一人につき年額四千八百円加給されます。

なお、詳しいことは役場住民課にお問合せください。

町の人口

(十一月末現在)

男	二〇、七八五人
女	二〇、三二八人
計	四一、一〇三人
世帯数	一〇、五九七世帯